

[成果情報名] 秋ギク「晃花の富士」における生育温度が到花日数、切花長に及ぼす影響

[要約] 「晃花の富士」において、消灯後の夜間加温温度を 14℃に設定すると大幅な開花遅延は見られないが、消灯後の夜間加温温度を 14℃、12℃、10℃の変温管理設定にすると 2月開花作型において、消灯日から収穫まで 76日と大幅に開花遅延する。また、消灯後の夜間加温温度を 14℃に設定すると 2月開花作型では、消灯日から収穫日までの草丈伸長量が短くなる。

[キーワード] 秋ギク、晃花の富士、低温

[担当] 総合農林試験場・作物園芸部・花き科

[連絡先] 電話（代表）0957-26-3330（直通）0957-26-4319

[区分] 花き

[分類] 指導

[背景・ねらい]

秋ギク「晃花の富士」は、低温開花性品種として現地に導入されてきたが、現地で低温管理による開花遅延が発生したため、消灯後の夜間温度が消灯日から収穫日までの日数及び草丈伸長量に及ぼす影響を検討する。

[成果の内容・特徴]

1. 「晃花の富士」において、消灯後の夜間加温温度を 14℃に設定すると 12月開花作型で消灯日から 53日、2月開花作型で消灯日から 61日で収穫でき、大幅な開花遅延は見られない（表 1）。
2. 「晃花の富士」において、消灯後の夜間加温温度を 14℃、12℃、10℃の変温管理設定にすると 2月開花作型において、消灯日から収穫まで 76日と大幅に開花遅延する（表 1）。
3. 「晃花の富士」の 2月開花作型において、消灯後の夜間加温温度を 14℃に設定すると消灯日から収穫日までの草丈伸長量が 22.6cm と短い（表 1）。

[成果の活用面・留意点]

1. 消灯後の夜間加温温度を 14℃に設定すると、草丈の伸長が抑制されるため、消灯までに草丈を十分確保する必要がある。
2. 12月開花作型においては、無加温で管理する場合、急激な温度の低下による開花遅延の発生が考えられる。

[具体的データ]

表1 「晃花の富士」における消灯日から収穫日までの日数及び草丈伸長量の比較

消灯後の 設定温度	消灯日	収穫日	消灯日 ～ 収穫日	切花長 (cm)	草丈伸長量 (消灯日～収穫日) (cm)
			(日間)		
14℃	2007年10月25日	2007年12月17日	53	84.2	35.4
14℃	2006年12月11日	2007年2月11日	61	84.0	22.6
変温管理	2007年12月11日	2008年2月24日	76	92.7	39.9

参考 12月開花における生育特性 (2007年)

品種名	消灯時		収穫日	切花長 (cm)	葉数 (枚)	柳葉数 (個)	花首長 (cm)	切花重 (g)	90cm 調整重 (g)	側枝節の状況		
	草丈 (cm)	葉数 (枚)								摘芽 (個)	小芽 (個)	消失 (個)
晃花の富士	48.8	30.8	12月17日	84.2	51.8	1.8	2.3	114.0	106.6	17.0	5.0	17.2
神馬2号長崎2	52.8	29.2	12月14日	88.6	49.4	1.4	1.6	84.6	77.6	28.8	6.4	1.8

注1) 直挿し 2007年9月6日 12cm、7目に1本植え

注2) 電照 点灯 9月6日 消灯 10月25日 再電照 11月5日～11月7日

注3) 加温 14℃設定 (10月26日～12月20日)

参考 2月開花における生育特性 (2007年)

品種名	消灯時		収穫日	切花長 (cm)	葉数 (枚)	柳葉数 (個)	花首長 (cm)	切花重 (g)	90cm 調整重 (g)	側枝節の状況		
	草丈 (cm)	葉数 (枚)								摘芽 (個)	小芽 (個)	消失 (個)
晃花の富士	61.4	32.2	2月11日	84.0	53.4	2.4	1.6	92.2	81.2	18.2	16.6	7.2
神馬2号	60.4	29.0	2月9日	92.4	49.4	1.0	1.3	94.0	82.6	25.8	12.8	0.0

注1) 直挿し 2006年10月10日 12cm、7目に1本植え

注2) 電照 点灯 10月10日 消灯 12月11日 再電照 12月26日～12月28日

注3) 加温 5℃設定 (10月10日～12月10日)

14℃設定 (12月11日～2月16日)

参考 2月開花における生育特性 (2008年)

品種名	消灯時		収穫日	切花長 (cm)	葉数 (枚)	柳葉数 (個)	花首長 (cm)	切花重 (g)	90cm 調整重 (g)	側枝節の状況		
	草丈 (cm)	葉数 (枚)								摘芽 (個)	小芽 (個)	消失 (個)
晃花の富士	52.8	28.3	2月24日	92.7	58.6	1.6	1.9	104.1	97.0	22.9	15.1	6.4
神馬2号長崎2	62.8	30.4	2月20日	104.6	60.0	1.3	1.4	95.6	77.3	28.3	14.0	0.0

注1) 直挿し 2007年10月12日 12cm、7目に1本植え

注2) 電照 点灯 10月12日 消灯 12月11日 再電照 12月23日～12月25日

注3) 加温 5℃設定 (11月5日～11月23日)

7℃設定 (11月24日～12月4日)

変温管理 (12月5日～2月29日)

※変温管理は、18:00～24:00を14℃、0:00～4:00を12℃、4:00～8:00を10℃、8:00～18:00を8℃とした。

[その他]

研究課題名：無側枝性秋ギク「晃花の富士」の栽培技術確立

予算区分：県単

研究期間：2006～2008年度

研究担当者：峯大樹、諸岡淳司